

2018年7月～9月（平成30年） 暗唱聖句 第三期 「使徒言行録」 新共同訳

第一課 七月七日 「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる」 使徒言行録 一ノ八 新共同訳	第二課 七月一四日 「神はこのイエスを復活させられたのです。わたしたちは皆、そのことの証人です。それで、イエスは神の右に上げられ、約束された聖霊を御父から受けて注いいただきました。あなたがたは、今このことを見聞きしているのです」 使徒言行録 二ノ三二、三三 新共同訳	第三課 七月二一日 「そして、毎日ひたすら心を一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加え一つにされたのである」 使徒言行録 二ノ四六、四七 新共同訳	第四課 七月二八日 「こうして、神の言葉はますます広まり、弟子の数はエルサレムで非常に増えていき、祭司も大勢この信仰に入った」 使徒言行録 六ノ七 新共同訳	第五課 八月四日 「行け。あの者は、異邦人や王たち、またイスラエルの子らにわたしの名を伝えるために、わたしが選んだ器である」 使徒言行録 九ノ一五 新共同訳	第六課 八月一一日 「そこで、ペトロは口を開きこう言った。『神は人を分け隔てなさらないことが、よく分かりました。どんな国の人でも、神を畏れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです』」 使徒言行録 一〇ノ三四、三五 新共同訳	第七課 八月一八日 「だから、兄弟たち、知っていたください。この方による罪の赦しが告げ知らされ、また、あなたがたがモーセの律法では義とされえなかったのに、信じる者は皆、この方によって義とされるのです」 使徒言行録 一三ノ三八、三九 新共同訳
第八課 八月二五日 「わたしたちは、主イエスの恵みによって救われると信じているのですが、これは、彼ら異邦人も同じことです」 使徒言行録 一五ノ一一 新共同訳	第九課 九月一日 「恐れるな。語り続けよ。黙っているな。わたしがあなたと共にいる。だから、あなたを襲って危害を加える者はない。この町には、わたしの民が大勢いるからだ」 使徒言行録 一八ノ九、一〇 新共同訳	第一〇課 九月八日 「しかし、自分の決められた道を走りとおし、また、主イエスからいただいた、神の恵みの福音を力強く証しするという任務を果たすことができさえすれば、この命すら決して惜しいとは思いません」 使徒言行録 二〇ノ二四 新共同訳	第一課 九月一五日 「その夜、主はパウロのそばに立って言われた。『勇気を出せ。エルサレムでわたしのことを力強く証したように、ローマでも証しをしなければならない』」 使徒言行録 二三ノ一一 新共同訳	第二課 九月二二日 「短い時間であろうと長い時間であろうと、王ばかりでなく、今日この話を聞いてくださるすべての方が、私のようになつてくださることを神に祈ります。このように鎖につながれることは別ですが」 使徒言行録 二六ノ二九 新共同訳	第三課 九月二九日 「パウロ、恐れるな。あなたは皇帝の前に出頭しなければならない。神は、一緒に航海しているすべての者を、あなたに任せてくださったのだ」 使徒言行録 二七ノ二四 新共同訳	

「SDA教団ホームページ」 『 <http://cm.adventist.jp/> 』 ⇒ 聖書の学び ⇒
暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード